

# **IVEX Logger Series**

IVEX Logger Viewer インストールマニュアル

日本ナレッジ株式会社

- 本マニュアルの記載内容を一部または全部を無断で転写することを禁じます。
- 本マニュアルの記載内容は将来予告なく変更されることがあります。
- 本マニュアル及び、装置に記載されている各会社名、各製品名、各サービス名は、各社の商標または登録商標です。

## 目次

1. IVEX Logger Viewer インストール .....	2
1-1. IVEX Logger Viewer インストール前確認 .....	3
1-1-1. IVEX Logger Viewer 概要 .....	3
1-1-2. IVEX Logger Viewer インストール要件 .....	4
1-1-3. IVEX Logger Viewer インストール時注意点 .....	5
1-2. IVEX Logger Viewer インストール手順 .....	6
1-3. IVEX Logger Viewer の設定 .....	13
1-3-1. コンソールサーバの設定 .....	13
1-3-2. 実行環境の各種設定 .....	20
1-3-3. 環境変数の設定 .....	22
1-3-4. Windows サービスの設定 .....	23
1-4. DataExchange の設定 .....	25
1-4-1. 実行環境の設置 .....	25
1-4-2. DataExchange の設定 .....	28
2. IVEX Logger Viewer アンインストール .....	33
2-1. IVEX Logger Viewer アンインストール手順 .....	34
2-1-1. Windows サービスの停止と削除 .....	34
2-1-2. インストールフォルダの削除 .....	36

## 1. IVEX Logger Viewer インストール

IVEX Logger Viewer のインストール手順をご説明いたします



本マニュアルは、ダブルブラウザ Linux 版のみをご利用の場合の手順となります。  
ダブルブラウザ Windows 版をご利用の場合は、IVEX Logger Enterprise Edition のインストール  
マニュアルに従ってください。

## 1-1. IVEX Logger Viewer インストール前確認

IVEX Logger Viewer は取得したログの検索・集計を行うツールとなります。

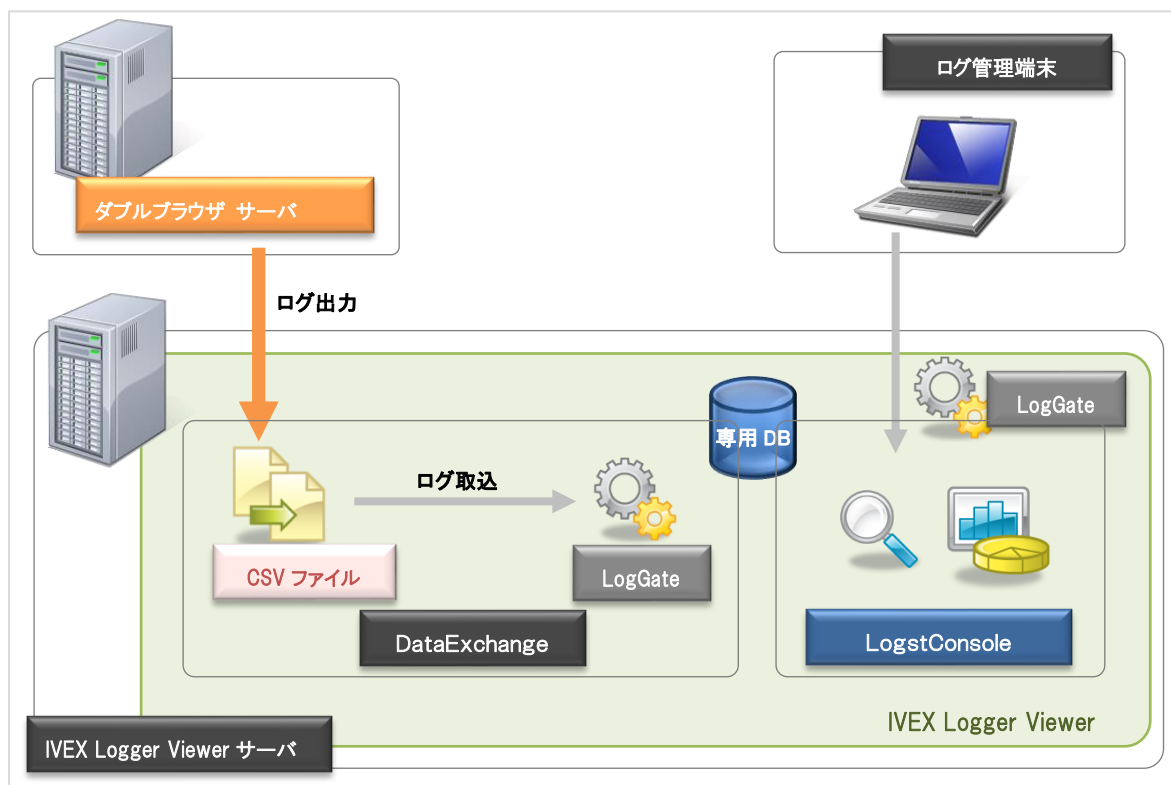


IVEX Logger Viewer のインストールは、ローカル Administrator で行ってください。

### 1-1-1. IVEX Logger Viewer 概要

IVEX Logger Viewer は、収集したログを Viewer 専用 DB へ取り込み、管理端末からログの閲覧・集計等が行える機能となります。

#### ■ IVEX Logger Viewer 処理概要図



## ■ 各種機能の説明

機能	説明
LogGate	IVEX Logger 専用 DB 用にログの変換収集、及びログ検索・集計時のエンジン機能を担います。
LogstConsole (コンソールサーバ)	ログ検索・集計等を行う管理コンソールです。
DataExchange	ダブルブラウザにより出力された CSV ファイルを、専用 DB へ取り込みます。 Windows タスクスケジューラによって定期実行します。

## 1-1-2. IVEX Logger Viewer インストール要件

IVEX Logger Viewer では、以下インストール要件を満たす必要があります。

### ■ ソフトウェア要件

種類	要件
Perl	Version 5.8 系（インストール時に導入される）
JDK	Version 1.7 系（インストール時に導入される）
Tomcat	Version 6 系（インストール時に導入される）
JRE	Version 1.7 系（インストール時に導入される）

### ■ ネットワーク要件

通信ポート	要件
TCP/21	DataExchange と LogGate 間の通信に使用される
TCP/1099	LogstConsole と LogGate 間の通信に使用される
TCP/8080	管理者ブラウザと LogstConsole 間の通信に使用される
TCP/9999	LogstConsole と LogGate の内部データベース間の通信で使用される

### 1-1-3. IVEX Logger Viewer インストール時注意点

#### (1) 空白を含むディレクトリ名

空白が含まれているディレクトリパス上に IVEX Logger Viewer をインストールしないように設定してください。IVEX Logger Viewer のインストールまたは設定で、「Program Files」のようにスペースを含むディレクトリ名を使用することはできません。

#### (2) 日本語文字を含むディレクトリ名

日本語など2バイトコードの文字が含まれているディレクトリパス上に IVEX Logger Viewer をインストールしないように設定してください。

また、ライセンスキー情報で指定するディレクトリパス上に対しても日本語など2バイトコードの文字を含めないようにしてください。IVEX Logger Viewer のインストール時の設定で、「c:¥ライセンスキー¥licensekey」のように日本語を含むディレクトリ名を使用することはできません。

#### (3) 実行ユーザ

既定値でローカルシステムアカウントを使用します。Windows サービスの登録時にログオン設定によって変更することができます。

## 1-2. IVEX Logger Viewer インストール手順

IVEX Logger Viewer のインストール手順についてご説明します

### (1) サーバにログオン

IVEX Logger Viewer をインストールするサーバに、**ローカル Administrator** でログオンしてください。

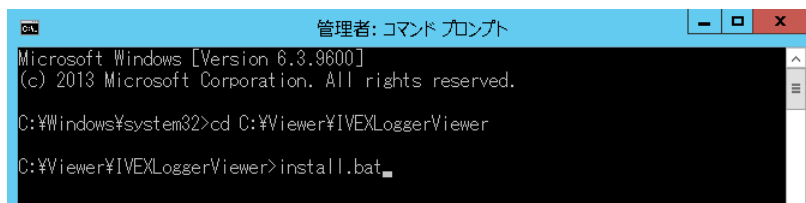
### (2) install.bat の実行

コマンドプロンプトを管理者として起動し、カレントディレクトリを IVEX Logger Viewer セットアップパッケージ内の **install.bat** 保存フォルダに変更します。

install.bat 保存場所: Viewer¥IVEXLoggerViewer¥install.bat



install.bat を実行します。

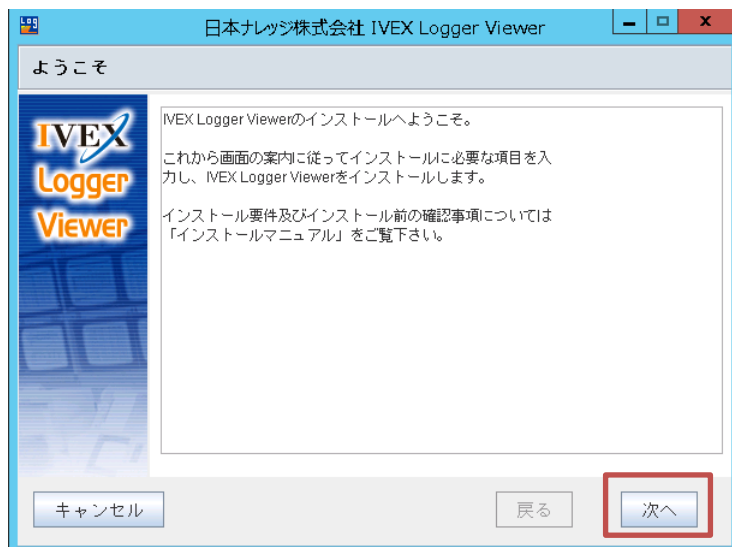


Install.bat 実行後、IVEX Logger Viewer インストーラ起動まで数秒かかります。  
しばらくそのままお待ちください。



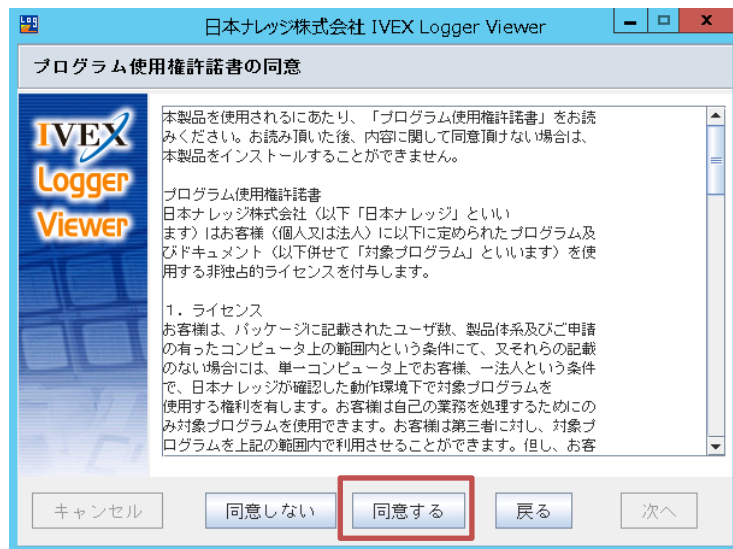
### (3) IVEX Logger Viewer インストーラ

インストールウィザードが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



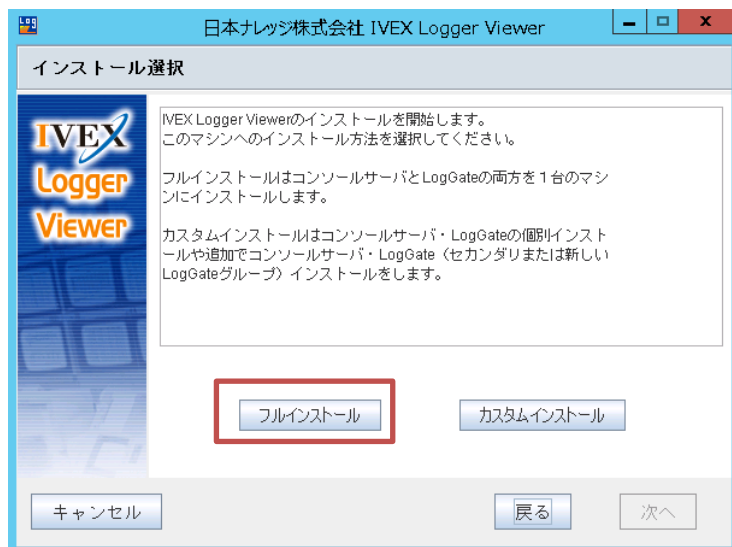
### (4) プログラム使用許諾書の確認

プログラムの使用許諾書の画面が表示されます。内容をご確認のうえ問題がなければ「同意する」ボタンをクリックしてください。



## (5) インストール方法選択

「フルインストール」ボタンをクリックしてください。



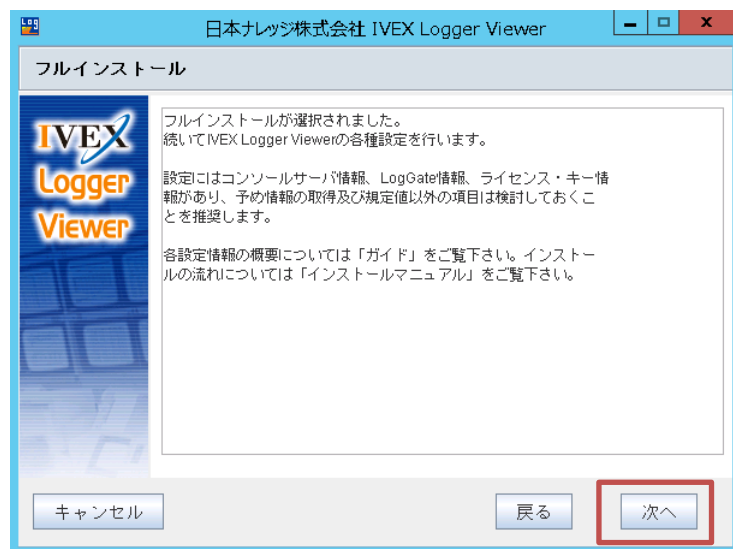
フルインストール : LogGate と コンソールサーバー式をインストールします。

通常はこちらを選択してください。

カスタムインストール: LogGate を追加する場合等に使用します。

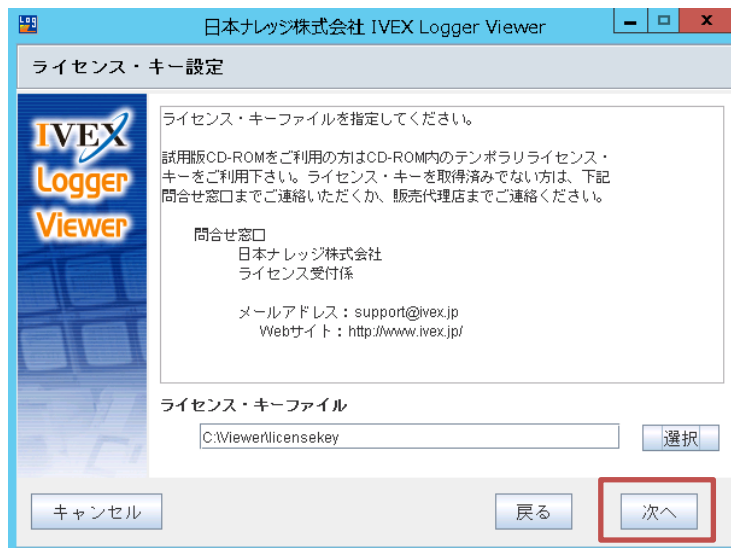
## (6) インストールフローの確認

インストール選択内容を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



# (7) ライセンス・キー 設定

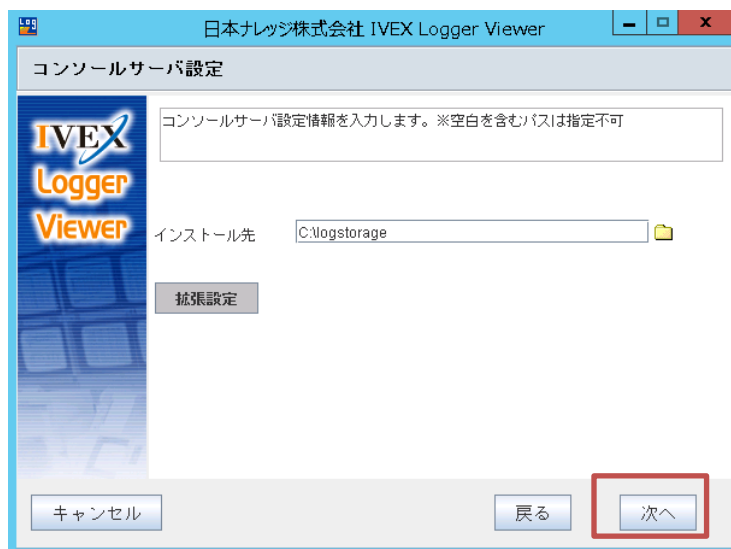
「選択」より、メディアキットに同梱されているライセンス・キーを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



ライセンス・キー保存場所: viewer¥licensekey

# (8) コンソールサーバ設定

コンソールサーバのインストール先を指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



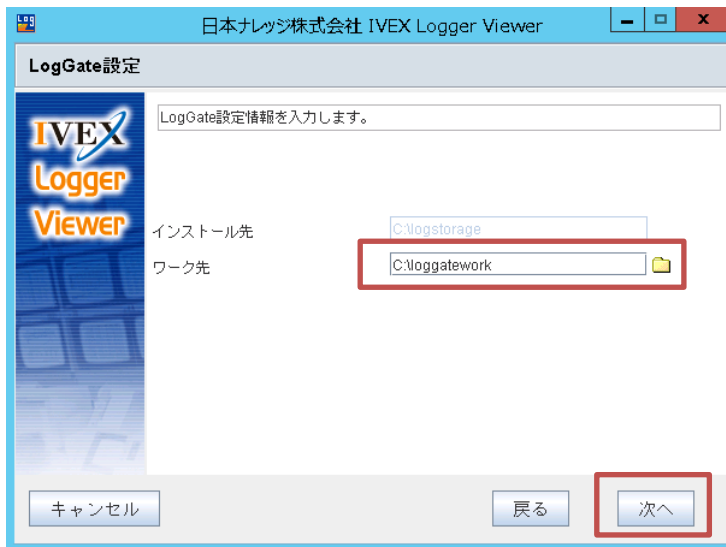
デフォルト インストール先 : C:¥logstorage

※ フォルダアイコンより、インストール先の変更が行えます。

※ 「拡張設定」ボタンのクリックで、集計グラフ出力先、レポート出力先の変更も行えます。

### (9) LogGate 設定

LogGate のワーク先を指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



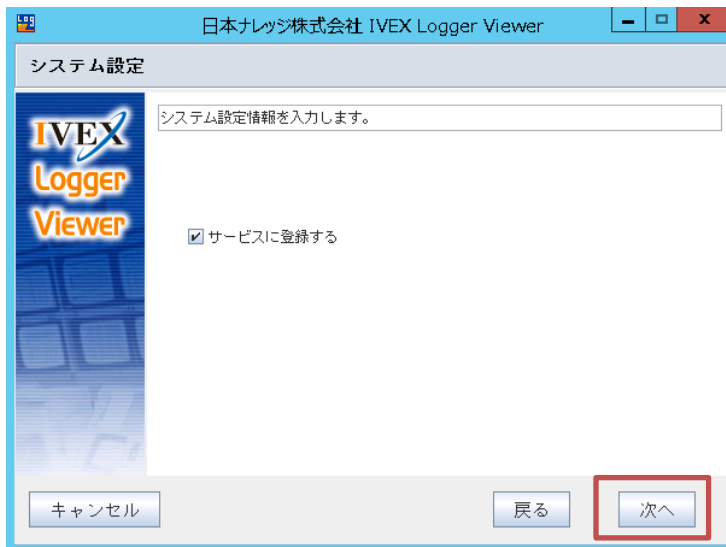
デフォルト ワーク先 : C:\loggateway

※ フォルダアイコンより、ワーク先の変更が行えます。

### (10) システム設定

コンソールサーバ及び LogGate を Windows サービスに登録します。

「サービスに登録する」にチェックを入れて、「次へ」ボタンをクリックしてください。



## (11) 設定確認

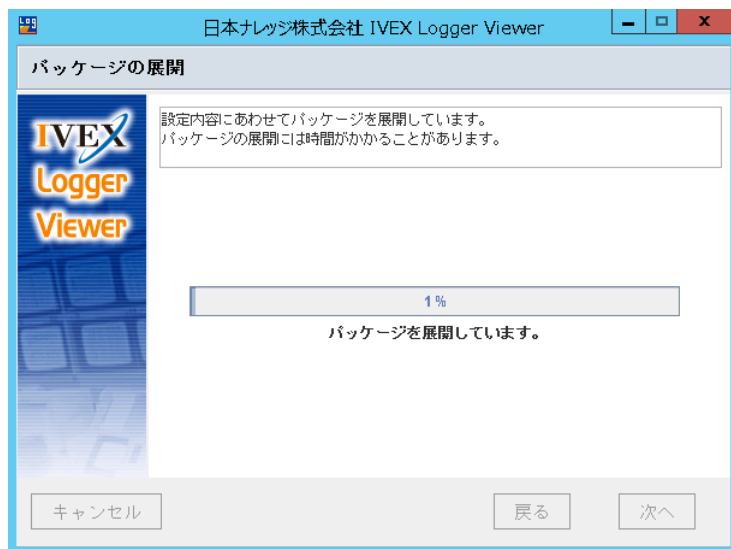
インストール設定内容が表示されます。内容を確認し、「展開する」ボタンをクリックしてください。



「保存して終了」を選択した場合、インストーラにて設定した内容を、コマンドラインインストール用設定ファイルを保存してインストーラが終了します。  
このままインストールを続ける場合は「展開する」ボタンをクリックしてください。

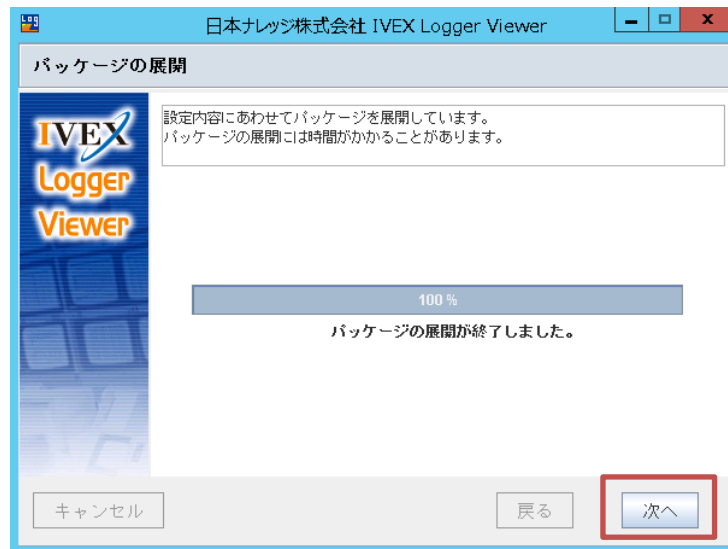
## (12) インストール開始

インストールを開始します。インストールには数分かかります。



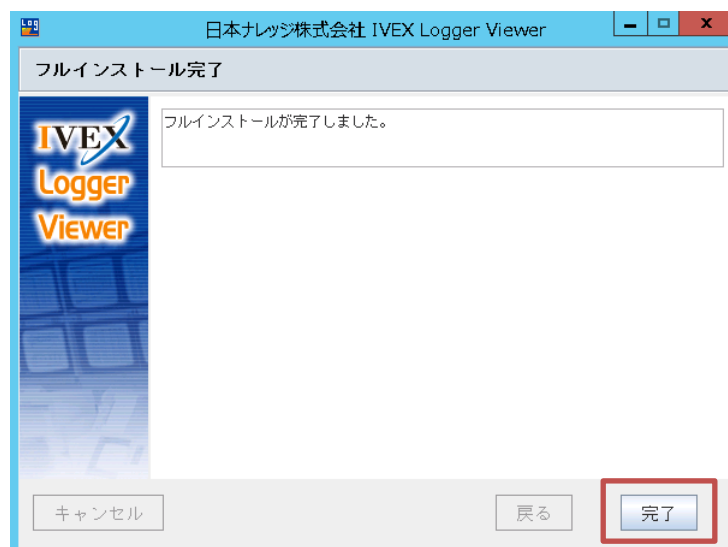
### (13) パッケージ展開終了

パッケージの展開が終了したら、「次へ」ボタンをクリックしてください。



### (14) インストール完了

「完了」ボタンをクリックしてインストーラを終了します。



以上で、IVEX Logger Viewer のインストールは終了となります。

## 1-3. IVEX Logger Viewer の設定

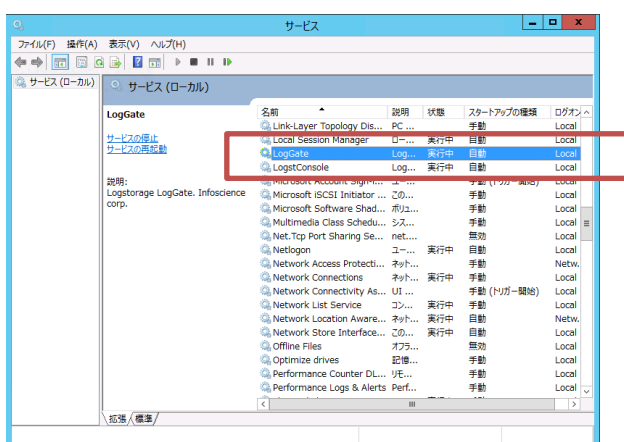
IVEX Logger Viewer の初期設定を行ってください。

### 1-3-1. コンソールサーバの設定

#### (1) Windows サービスの設定

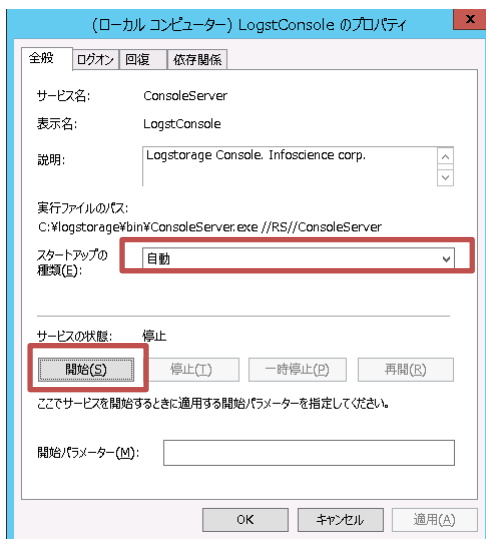
「管理ツール」→「サービス」にて、Windows サービスを起動します。

「LogstConsole」サービスを右クリックし、プロパティを開きます。



#### (2) コンソールサーバ サービスの起動

「スタートアップの種類」を「自動」とし、「開始」ボタンをクリックして開始します。

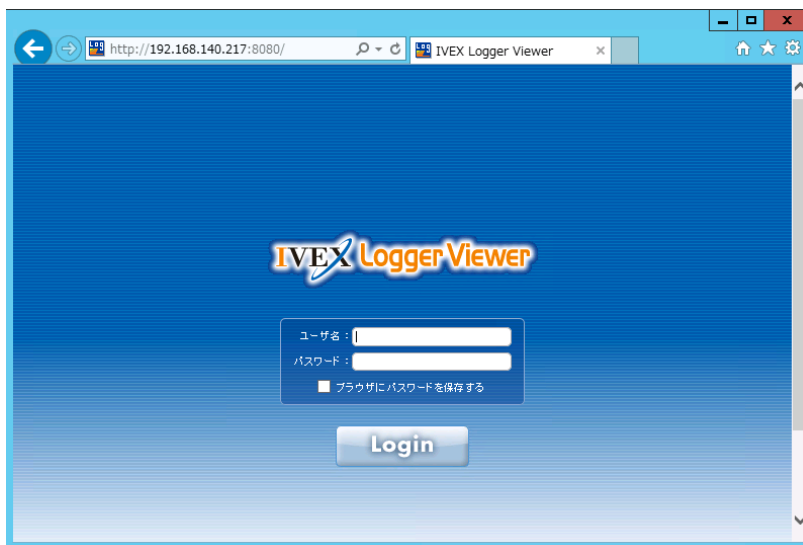


(3) コンソールサーバの起動

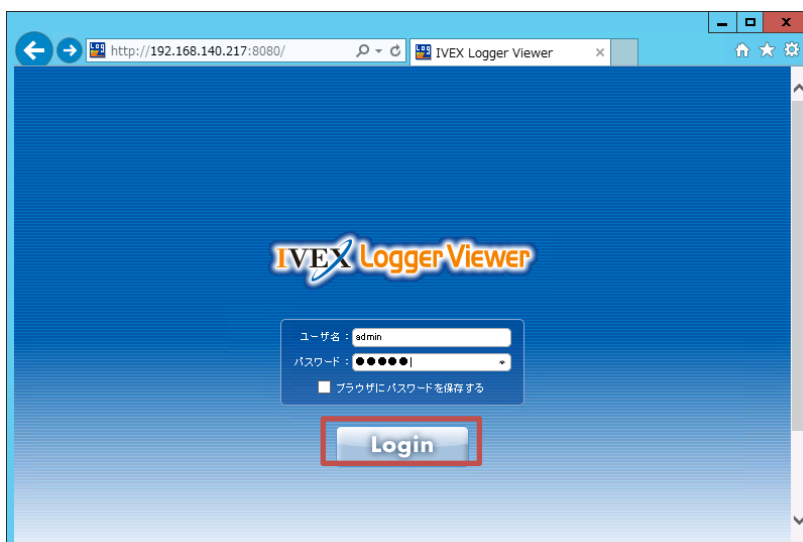
ブラウザにて、コンソールサーバを起動します。

コンソールサーバの URL は、インストールしたサーバ IP で接続します。

http:// インストールしたサーバ IP :8080/



(4) デフォルトのユーザ名・パスワードを入力し、「LOGIN」文字クリックでログインしてください。



デフォルト ユーザ名 : admin

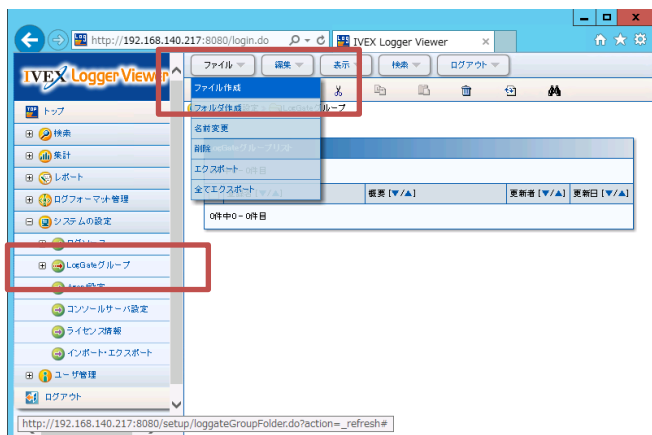
デフォルト パスワード : admin

※ ユーザ名・パスワードは、コンソールサーバ内で変更可能です。



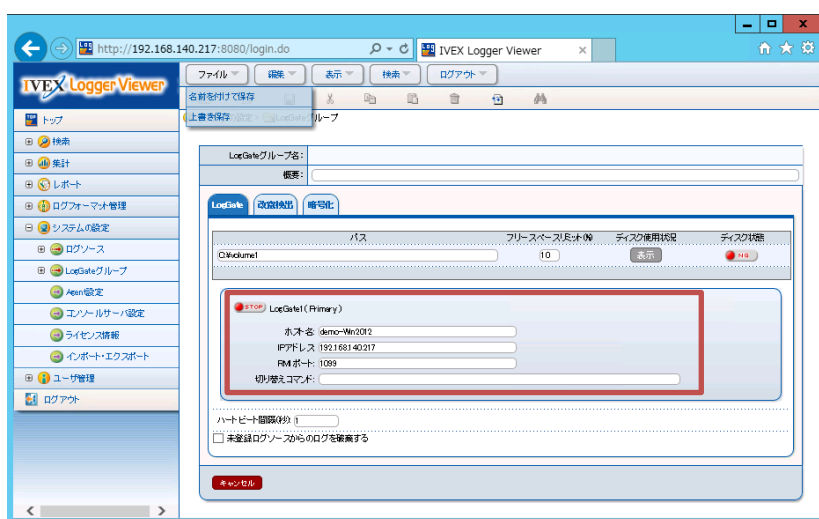
## (5) LogGate 登録画面の表示

メニューより「システムの設定」→「LogGate グループ」を選択し、LogGate グループリスト画面の上部メニューより、「ファイル」→「ファイル作成」を選択します。



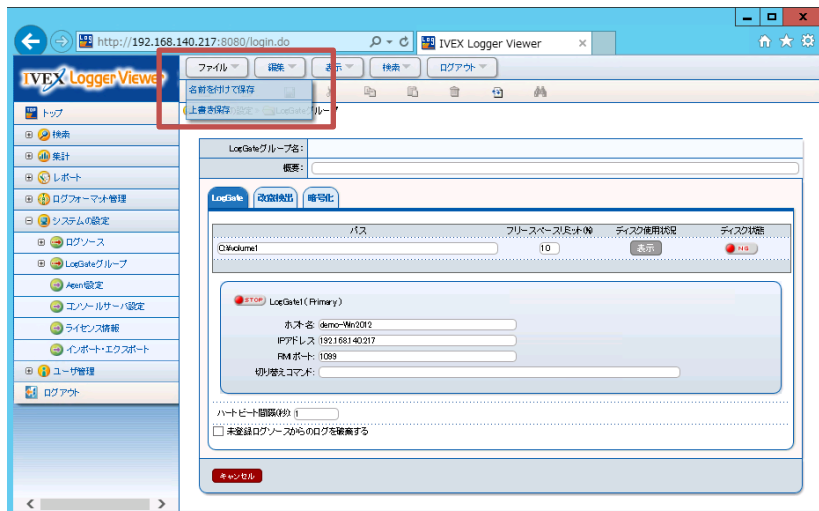
## (6) LogGate の情報の入力

「LogGate」タブにて、LogGate サーバのホスト名・IP アドレスを入力してください。



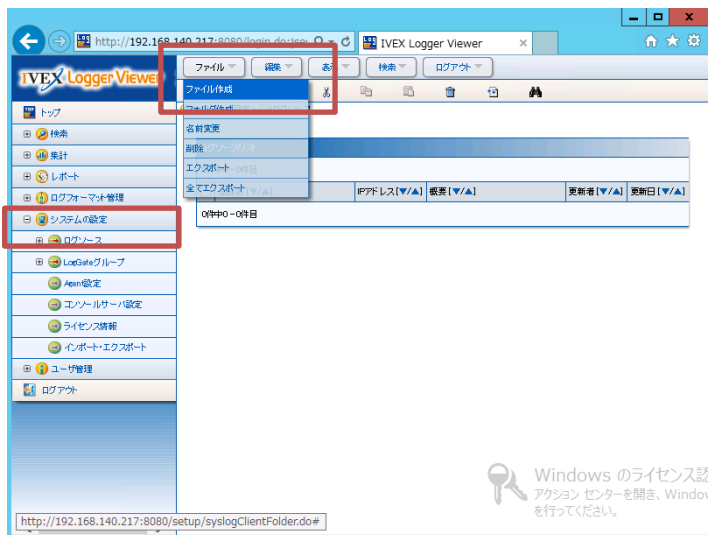
## (7) LogGate の登録

「ファイル」→「名前をつけて保存」を選択すると名称を入力するダイアログが表示されますので、LogGate の名前を入力し登録してください。



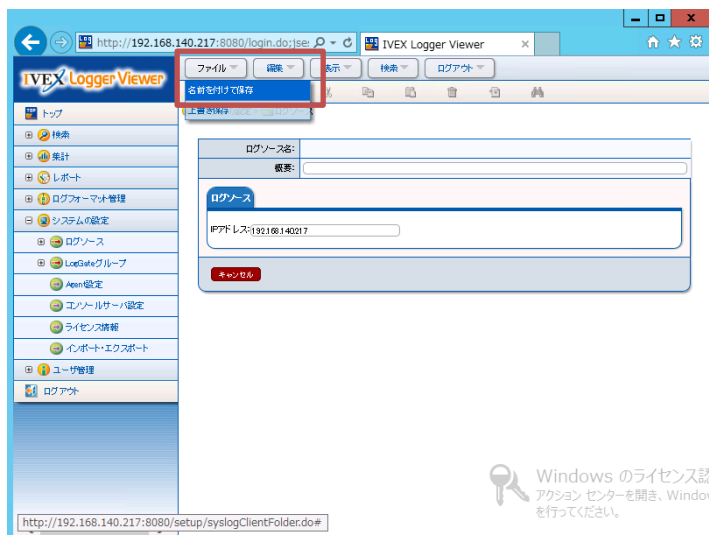
## (8) ログソース登録画面の表示

メニューより「システムの設定」→「ログソース」を選択し、画面の上部メニューより、「ファイル」→「ファイル作成」を選択します。



### (9) ログソース の登録

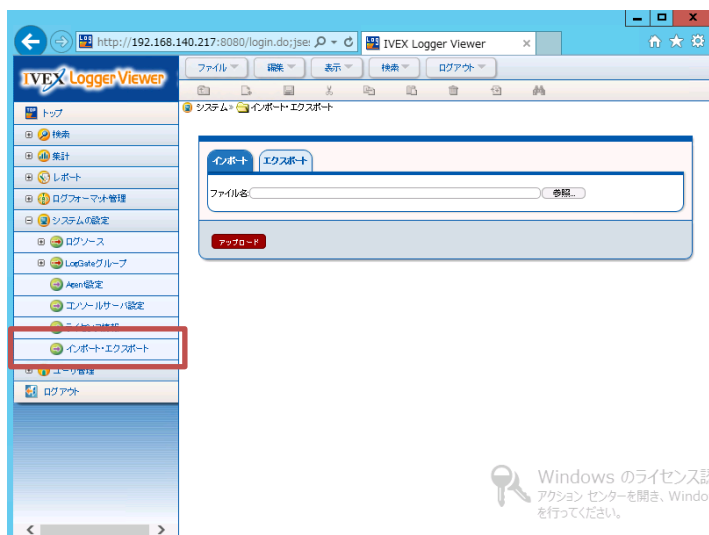
LogGate サーバの IP アドレスを入力し、画面上部のメニューより、「ファイル」―「名前を付けて保存」を選択すると、名称を入力するダイアログが表示されますので、ログソースの名前を入力し登録してください。



### (10) テンプレートファイルのインポート

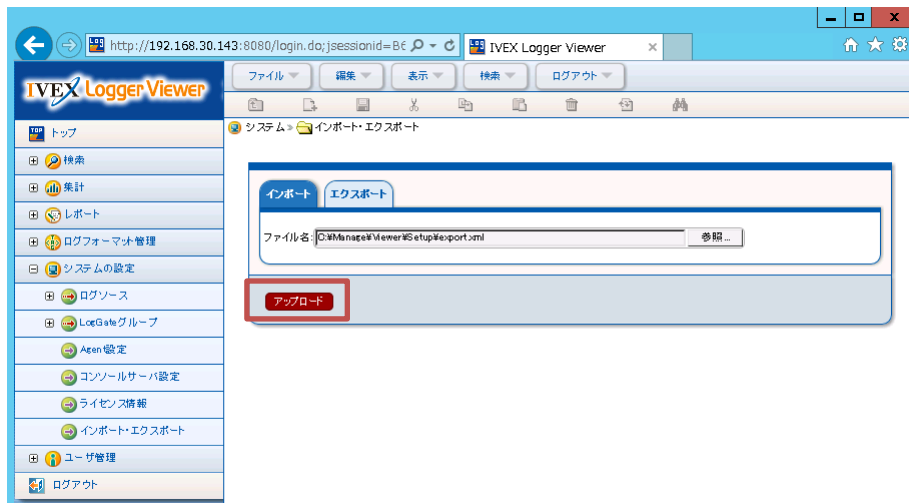
検索条件、レポート条件、ログフォーマット定義情報などが含まれる、テンプレートファイルをインポートします。

メニューより「システム設定」―「インポート・エクスポート」を選択し、インポート・エクスポート画面を表示します。



# (11) テンプレートファイルの選択

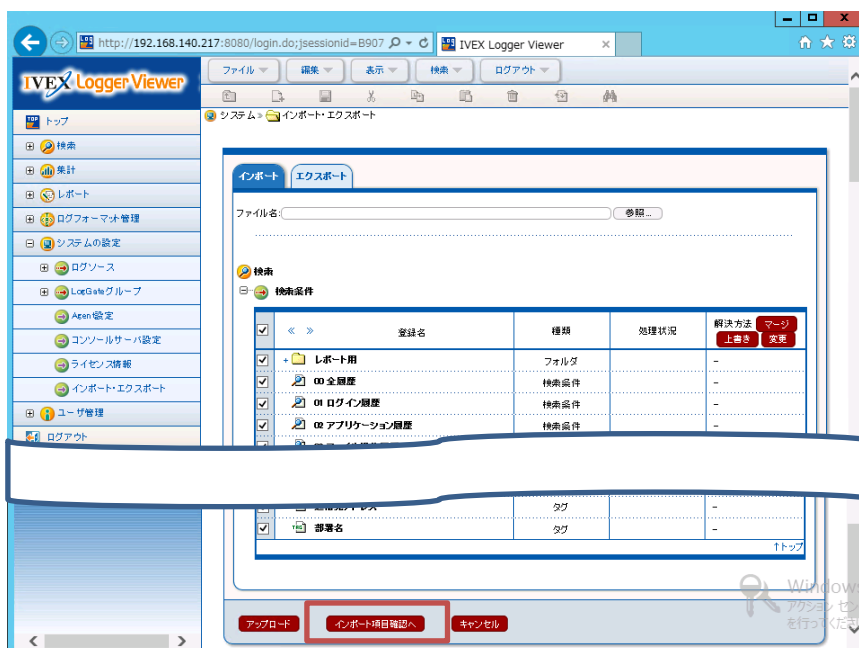
「参照」ボタンをクリックし、IVEX Logger Viewer セットアップパッケージ内の「export.xml」を選択し、「アップロード」ボタンをクリックしてください。



テンプレートファイル保存場所: Viewer¥Setup¥export.xml

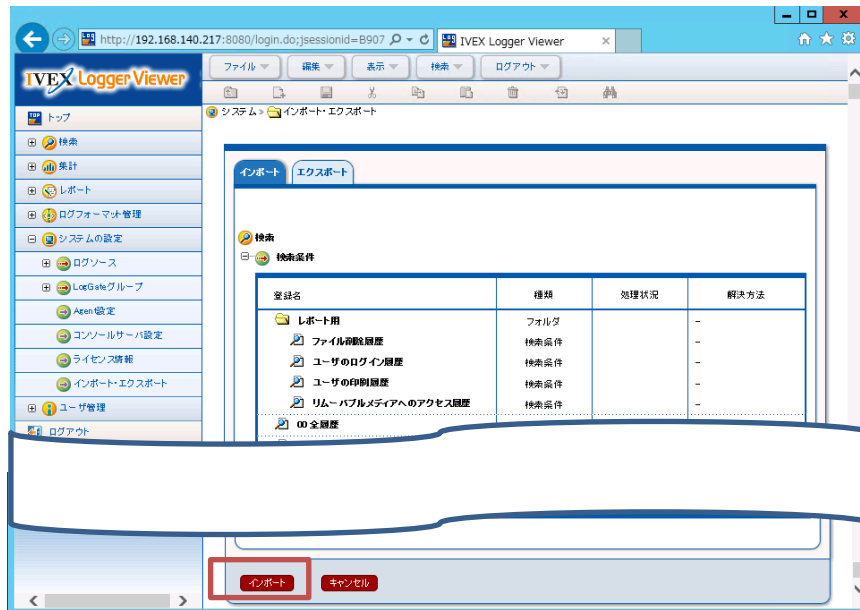
# (12) テンプレートファイル インポート項目の確認

インポートされる項目が表示され、すべてにチェックが入っていることを確認し、画面下部の「インポート項目確認へ」ボタンをクリックしてください。



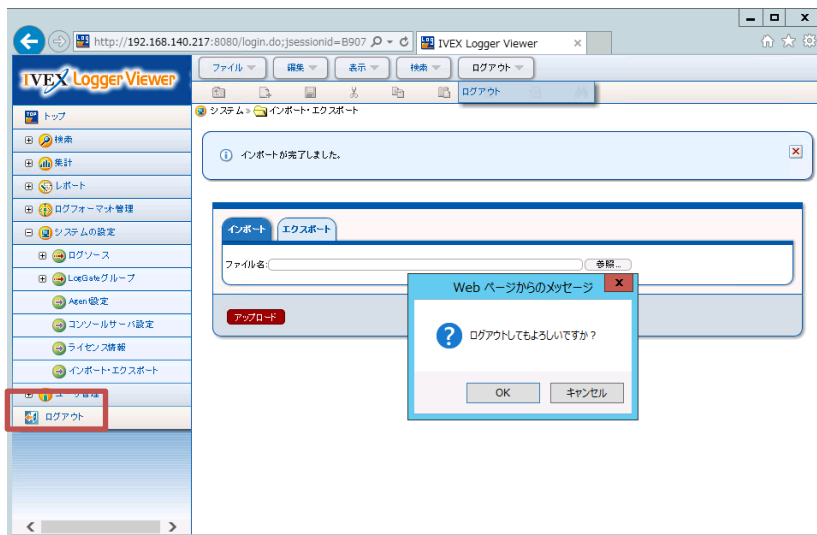
### (13) テンプレートファイルインポート

インポートされる項目を確認し、画面下部の「インポート」ボタンをクリックしてください。



### (14) コンソールサーバ ログアウト

「ログアウト」より、コンソールサーバよりログアウトしてください。



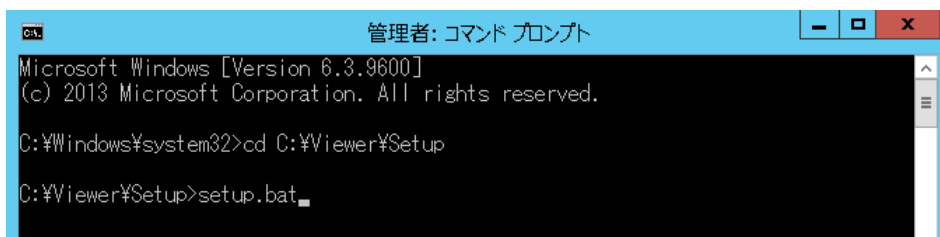
以上で、コンソールサーバの設定は終了となります。

### 1-3-2. 実行環境の各種設定

#### (1) setup.bat の実行

コマンドプロンプトを管理者として起動し、カレントディレクトリをIVEX Logger Viewer セットアップパッケージ内の **setup.bat** 保存フォルダに変更します。

setup.bat 保存場所: Viewer¥Setup¥setup.bat



```
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Windows¥system32¥cd C:¥Viewer¥Setup
C:¥Viewer¥Setup¥setup.bat
```

setup.bat 実行で、以下の設定画面が表示されます。



```
IVEX Logger Viewer Setup

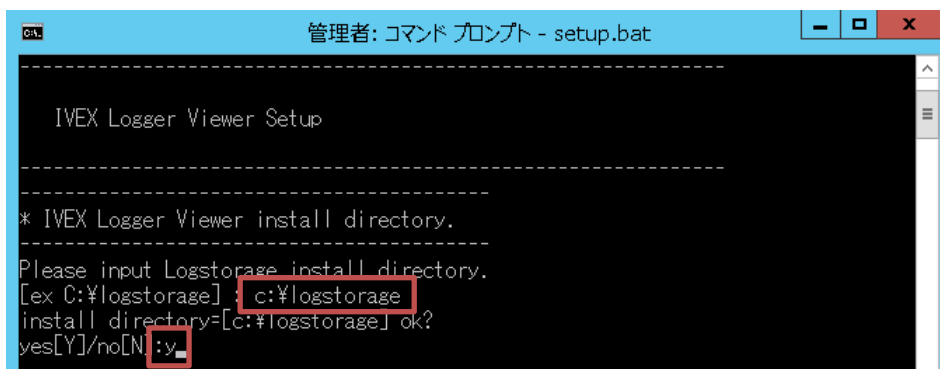
-----

* IVEX Logger Viewer install directory.
-----

Please input Logstorage install directory.
[ex C:¥logstorage] : 
```

#### (2) IVEX Logger Viewer 設定

IVEX Logger Viewer をインストールしたディレクトリを入力し、Enter を押します。確認で入力内容が表示されるので、問題なければ「y」と入力し、Enter を押します。



```
IVEX Logger Viewer Setup

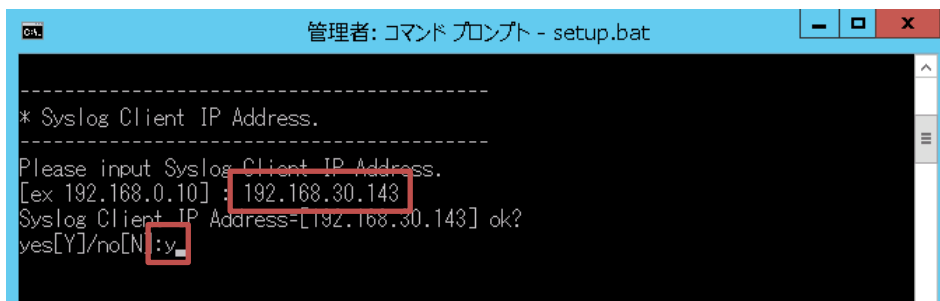
-----

* IVEX Logger Viewer install directory.
-----

Please input Logstorage install directory.
[ex C:¥logstorage] : c:¥logstorage
install directory=[c:¥logstorage] ok?
yes[Y]/no[N] : y
```

### (3) シスログクライアント 設定

コンソールサーバにて設定した、ログソースサーバの IP アドレスを入力し、Enter を押します。  
確認で入力内容が表示されるので、問題なければ「y」と入力し、Enter を押します。

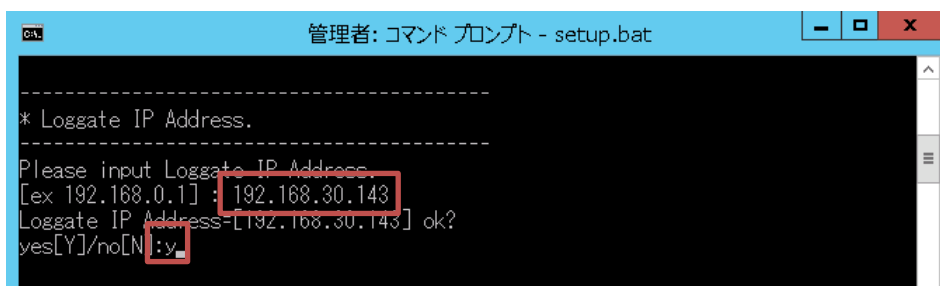


```
管理者: コマンド プロンプト - setup.bat

-----
* Syslog Client IP Address.
-----
Please input Syslog Client IP Address.
[ex 192.168.0.10] : 192.168.30.143
Syslog Client IP Address=[192.168.30.143] ok?
yes[Y]/no[N]: y
```

### (4) LogGate 設定

コンソールサーバにて設定した、LogGate サーバの IP アドレスを入力し、Enter を押します。  
確認で入力内容が表示されるので、問題なければ「y」と入力し、Enter を押します。

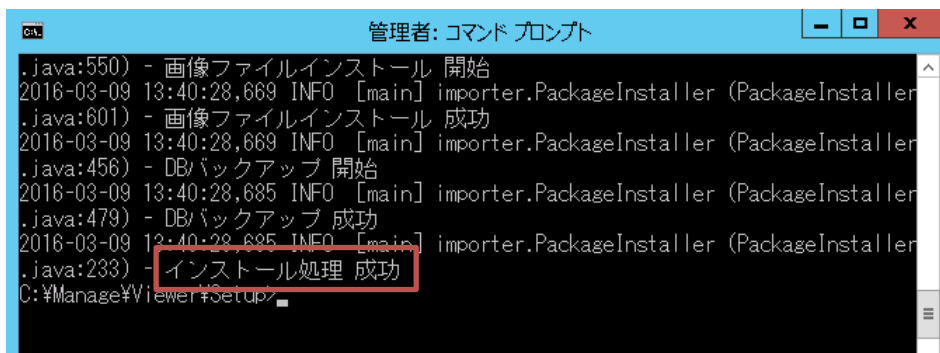


```
管理者: コマンド プロンプト - setup.bat

-----
* Loggate IP Address.
-----
Please input Loggate IP Address.
[ex 192.168.0.1] : 192.168.30.143
Loggate IP Address=[192.168.30.143] ok?
yes[Y]/no[N]: y
```

### (5) 設定情報インストール

設定情報のインストールが実行されます。インストール処理終了後、  
画面に「インストール処理 成功」メッセージが表示されていることを確認してください。



```
管理者: コマンド プロンプト

.java:550) - 画像ファイルインストール 開始
2016-03-09 13:40:28,669 INFO [main] importer.PackageInstaller (PackageInstaller
.java:601) - 画像ファイルインストール 成功
2016-03-09 13:40:28,669 INFO [main] importer.PackageInstaller (PackageInstaller
.java:456) - DBバックアップ 開始
2016-03-09 13:40:28,685 INFO [main] importer.PackageInstaller (PackageInstaller
.java:479) - DBバックアップ 成功
2016-03-09 13:40:28,685 INFO [main] importer.PackageInstaller (PackageInstaller
.java:233) - インストール処理 成功
C:\Manage¥Viewer¥Setup>
```

以上で、設定情報のインストールは終了となります。

### 1-3-3. 環境変数の設定

#### (1) インストールディレクトリ の設定

コンソールサーバ及び LogGate 導入サーバで、管理者権限を持つユーザにて環境変数の登録を行ってください。

「スタートメニュー」→「コントロールパネル」→「システム」→「システムの詳細設定」にて画面を表示し、「環境変数」ボタンをクリックし「システム環境変数」の「新規」をクリックして、以下の設定を行います。

変数名	変数値	設定内容
LOGST_HOME	C:\logstorage	コンソールサーバ・LogGate インストール先ディレクトリの絶対パス

#### (2) Perl のパス設定

LogGate 導入サーバで、管理者権限を持つユーザにて環境変数の登録を行ってください。

「スタートメニュー」→「コントロールパネル」→「システム」→「システムの詳細設定」にて画面を表示し、「環境変数」ボタンをクリックし「システム環境変数」の「Path」を選択し、「編集」をクリックして、既存の設定値の最後に「;」(セミコロン) を追記し、以下の設定を追記してください。

変数名	変数値	設定内容
Path	C:\logstorage\lib\perl\bin	コンソールサーバ・LogGate インストール先ディレクトリを確認し指定

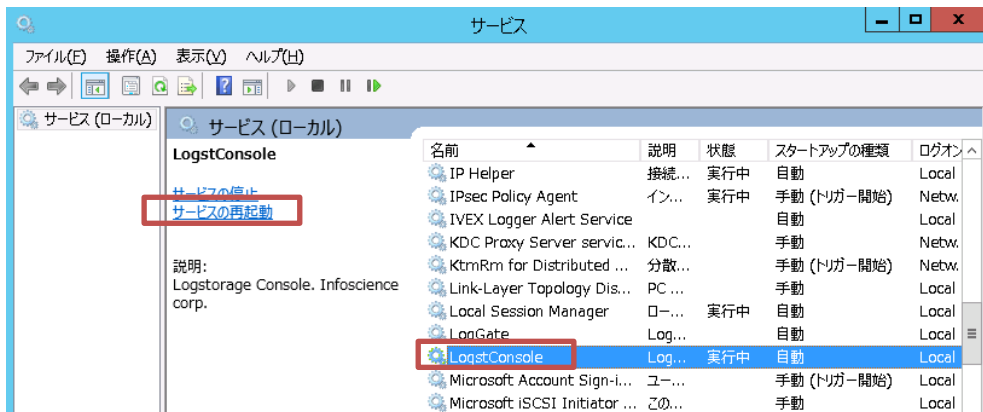


### 1-3-4. Windows サービスの設定

#### (1) コンソールサーバ サービス再起動

「管理ツール」→「サービス」の順にクリックし、Windows サービス画面を表示します。

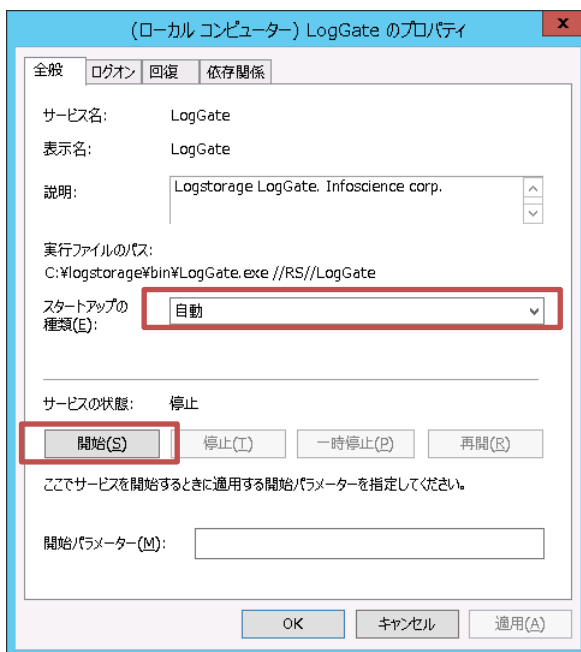
「LogstConsole」サービスを選択し、「サービスの再起動」をクリックします。



#### (2) LogGate サービス起動

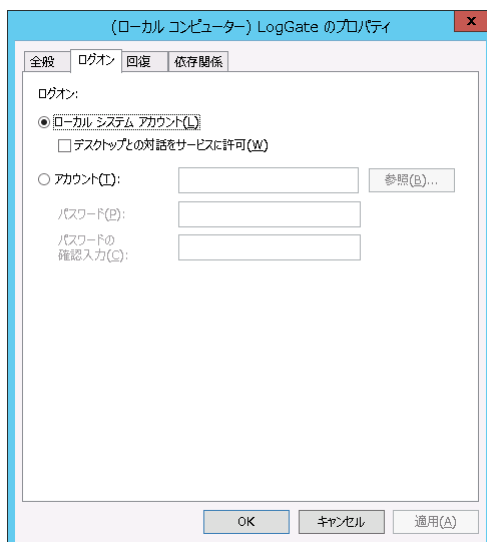
Windows サービス画面の「LogGate」サービスを右クリックしプロパティを表示します。

「スタートアップの種類」を「自動」とし、「開始」ボタンをクリックして開始します。



### (3) LogGate 実行ユーザの設定

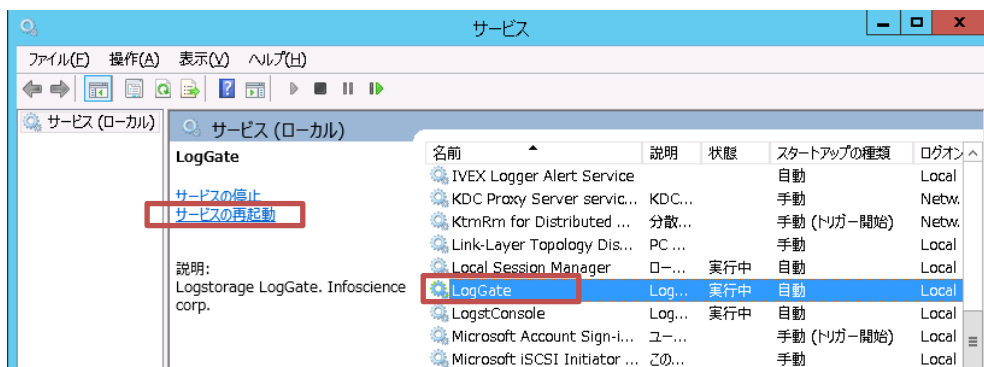
LogGate サービスの実行ユーザはデフォルトで「ローカルシステムアカウント」となっております。必要に応じて、ログ保管場所へアクセスできるユーザへ変更し、「適用」ボタンをクリックしてください。



※ ログファイル等を共有フォルダへ保管する場合、共有フォルダへログを書き込める権限を持つユーザに変更する必要があります。

### (4) LogGate サービス再起動

「LogGate」サービスを選択し、「サービスの再起動」をクリックします。



以上で、IVEX Logger Viewer の設定は終了となります。

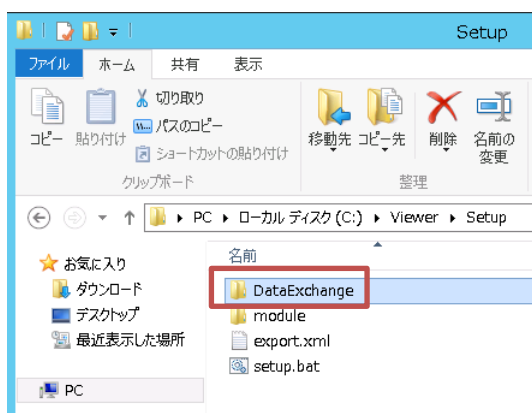
## 1-4. DataExchange の設定

### 1-4-1. 実行環境の設置

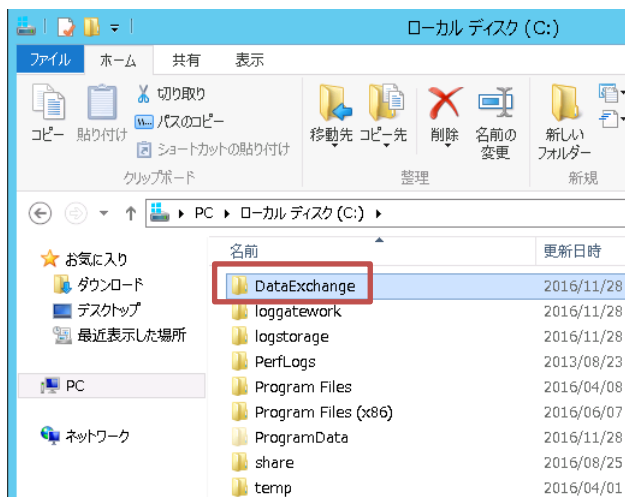
#### (1) DataExahge フォルダの設置

IVEX Logger Viewer セットアップパッケージ内の DataExchange ディレクトリー式を、インストールディレクトリ（任意）にコピーします。

DataExchange 保存場所: Viewer¥Setup¥DataExchange¥



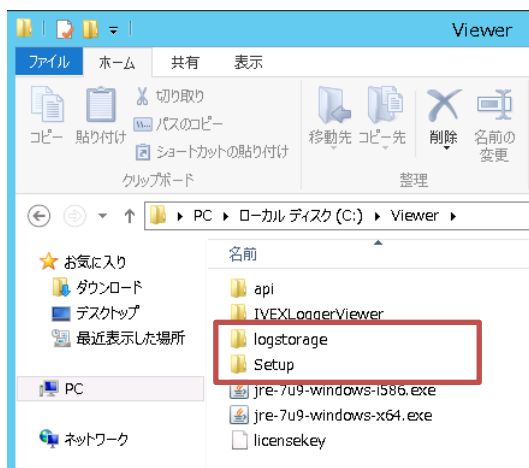
本マニュアルでは、DataExchange の設置場所を 「C:¥DataExchange」 とします。



## (2) Java のインストール

DataExchange で使用する、Java をインストールします。IVEX Logger Viewer セットアップパッケージ内の Java インストールファイルをダブルクリックで起動します。

Java インストールファイル場所: Viewer¥

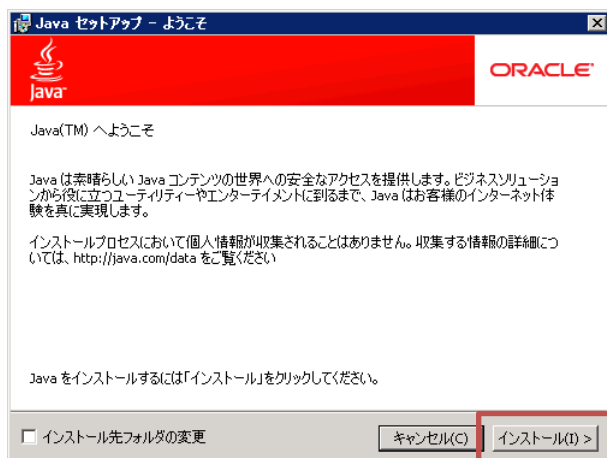


※ Java のインストールファイル名は、販売時期により異なります。「jre-」で始まるファイルとなります。

※ 64 ビット OS へのインストール時は、64 ビット対応の java インストールファイルをご利用ください。「jre-\*\*\*\*-windows-x64.exe」等となります。

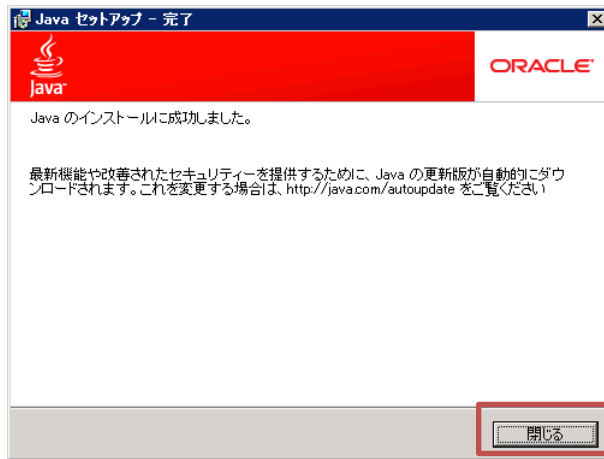
## (3) セットアップの開始

Java のセットアップ画面が表示されますので、内容を確認し「インストール」をクリックしてください。



(4) インストール完了

インストール完了画面が表示されたら「閉じる」をクリックし、インストールを終了してください。



以上で、実行環境の設置は終了となります。

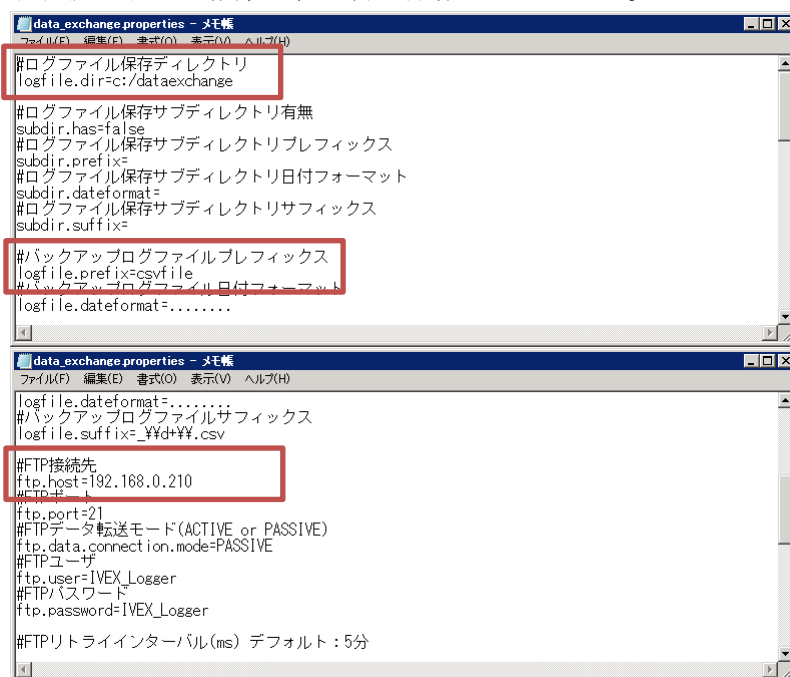
## 1-4-2. DataExchange の設定

### (1) DataExchange プロパティ 設定内容

ダブルブラウザより出力された CSV ファイルを、DataExchange にて取得する為の設定を行います。

DataExchange フォルダ内の「**data\_exchange.properties**」を、メモ帳等で開きます。

各種設定項目を編集し、上書き保存してください。



```
data_exchange.properties - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

#ログファイル保存ディレクトリ
logfile.dir=c:/dataexchange

#ログファイル保存サブディレクトリ有無
subdir.has=false
#ログファイル保存サブディレクトリプレフィックス
subdir.prefix=
#ログファイル保存サブディレクトリ日付フォーマット
subdir.dateformat=
#ログファイル保存サブディレクトリサフィックス
subdir.suffix=

#バックアップログファイルプレフィックス
logfile.prefix=csvfile
#バックアップログファイル日付フォーマット
logfile.dateformat=.....

logfile.dateformat=.....
#バックアップログファイルサフィックス
logfile.suffix=_%d+%d.csv

#FTP接続先
ftp.host=192.168.0.210
#FTPポート
ftp.port=21
#FTPデータ転送モード(ACTIVE or PASSIVE)
ftp.data.connection.mode=PASSIVE
#FTPユーザ
ftp.user=IVEX_Logger
#FTPパスワード
ftp.password=IVEX_Logger

#FTPリトライインターバル(ms) デフォルト: 5分
```

### ■ DataExchange.properties 設定内容

項目名	設定内容	備考
logfile.dir=	<b>C:/DataExchange</b>	DataExchange の設置先を指定
logfile.prefix=	csvfile	左記内容にて固定指定
ftp.host=	<b>192. 168. XXX. XXX</b>	IVEX Logger Viewer のインストール先を指定

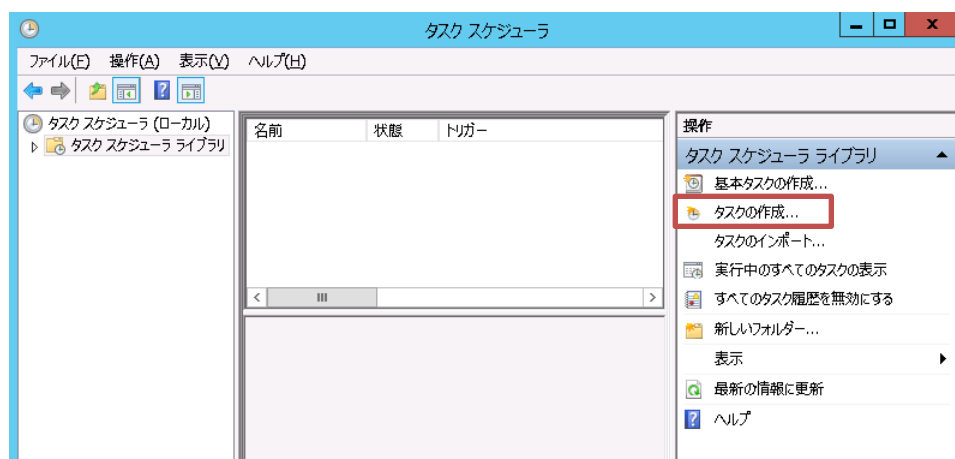
## (2) Windows タスクスケジューラの登録

設定保存した DataExchange を定期実行するため、Windows のタスクスケジューラに登録します。

「管理ツール」→「タスクスケジューラ」にて Windows タスクスケジューラ画面を開きます。

## (3) Windows タスクの作成

「タスクの作成」より新しいタスク画面を開きます。

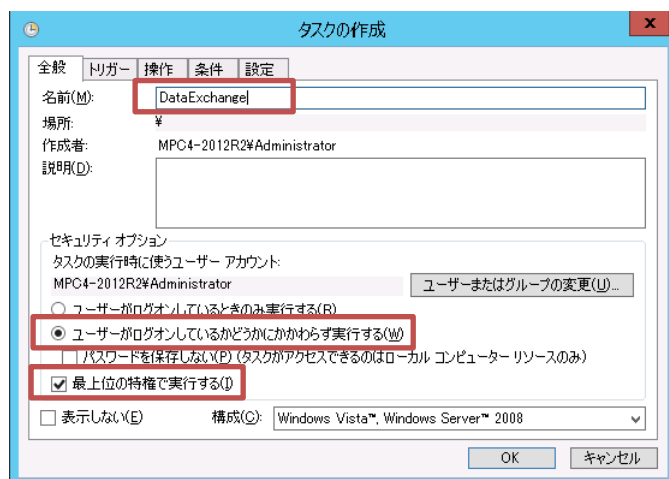


## (4) Windows タスク「全般」タブの設定

「名前」に実行タスク名を入力してください。


「ユーザがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」にチェック

「最上位の特権で実行する」にチェックをつけてください。



# (5) Windos タスク「トリガー」タブの設定

「トリガー」タブの「新規」ボタンクリックで新しいトリガー設定画面を開き、スケジュールの設定を行ってください。設定後、「OK」ボタンクリックしてください。



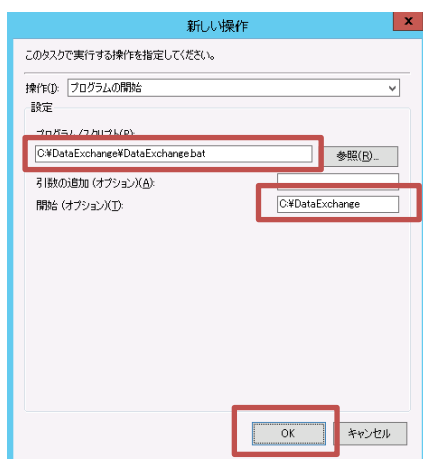
設定 : 毎日 5:00



CSV ファイルは毎日 0:30 に出力開始されます。ログの量によっては出力に時間がかかる場合がございますので、トリガーの時間は余裕を持って設定してください。

# (6) Windos タスク「操作」タブの設定

「操作」タブの「新規」ボタンクリックで新しい操作画面を開き、操作の設定を行ってください。設定後、「OK」ボタンクリックしてください。



プログラムスクリプト : DataExchange.bat の場所を指定します。

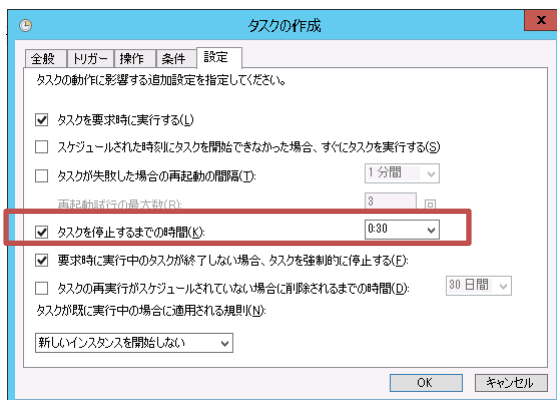
開始 (オプション) : DataExchange.bat の実行場所を指定します。

※ 実行場所(開始)は、bat ファイルの存在場所と同じである必要があります。



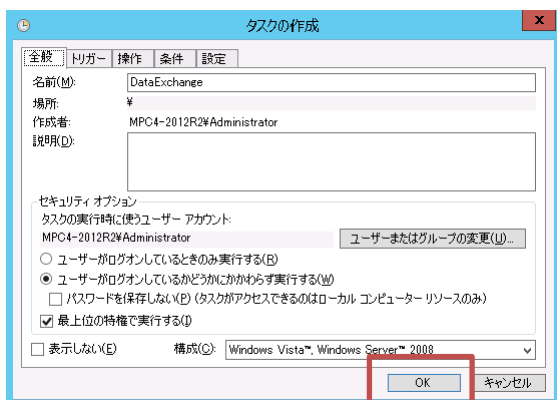
## (7) Windows タスク「設定」タブの設定

「タスクを停止するまでの時間」に「0:30」と入力してください。

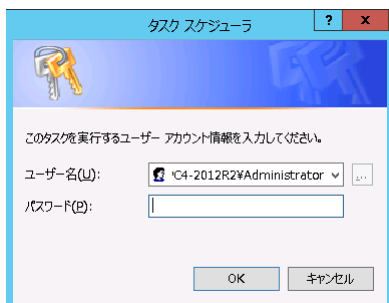


## (8) Windows タスクの登録

タスクの「OK」ボタンをクリックしてタスク登録を完了します。



認証ダイアログが表示されますので、実行ユーザのパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



(9) Windows タスクの登録完了

タスクが登録されていることを確認してください。



タスク実行ユーザのパスワードが変更された場合は、タスクのプロパティにて「OK」ボタンをクリックし、パスワードの再設定を行ってください。

以上で、DataExchange の設定は終了となります。

## 2. IVEX Logger Viewer アンインストール

IVEX Logger Viewer のアンインストール手順をご説明いたします

## 2-1. IVEX Logger Viewer アンインストール手順

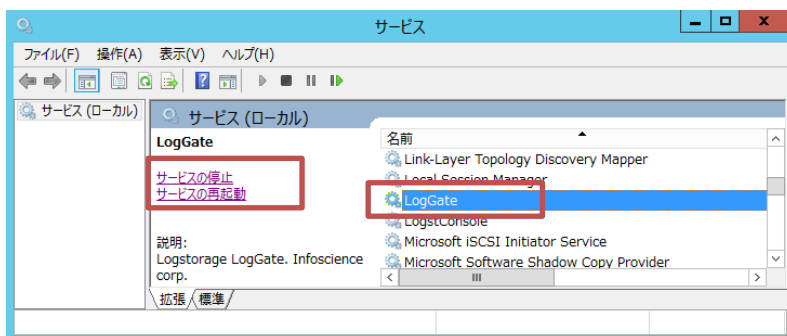
IVEX Logger Viewer のアンインストール手順をご説明します。

### 2-1-1. Windows サービスの停止と削除

#### (1) LogGate サービスの停止

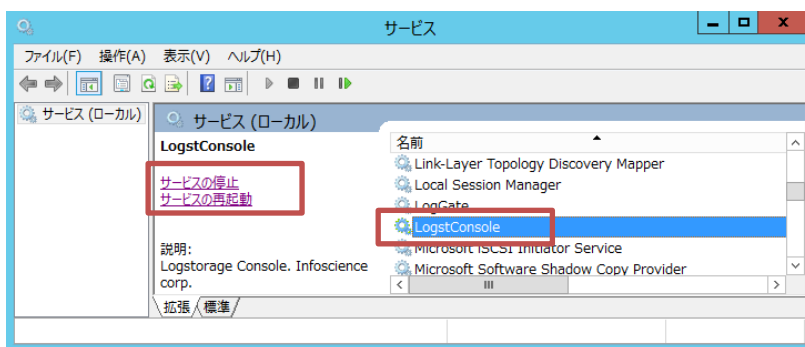
「管理ツール」→「サービス」の順にクリックし、Windows サービス画面を表示します。

「LogGate」サービスを選択し、「サービスの停止」をクリックします。



#### (2) コンソールサーバ サービスの停止

Windows サービス画面で「LogstConsole」を選択し、「サービスの停止」をクリックします。



コンソールサーバに、ログインしている場合はすべてログアウトしてから停止としてください。

## (3) LogGate サービスの削除

コマンドプロンプトにて、以下コマンドを実行します。

```
> cd C:¥logstorage¥bin  
> loggate.bat ds
```

※ 赤字部分は、IVEX Logger Viewer インストールフォルダを指定  
以下のメッセージが出力されることを確認します。

```
> Succeeded uninstalled 'LogGate' service
```

## (4) コンソールサーバ サービスの削除

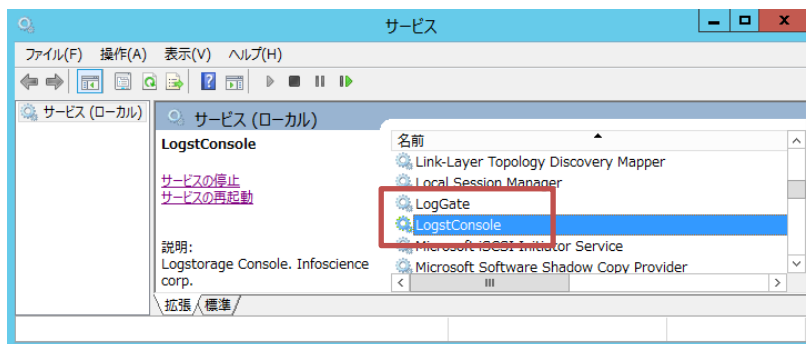
コマンドプロンプトにて、以下コマンドを実行します。

```
> C:¥logstorage¥bin  
> Console.bat ds
```

※ 赤字部分は、IVEX Logger Viewer インストールフォルダを指定  
以下のメッセージが出力されることを確認します。

```
> Succeeded uninstalled 'Console' service
```

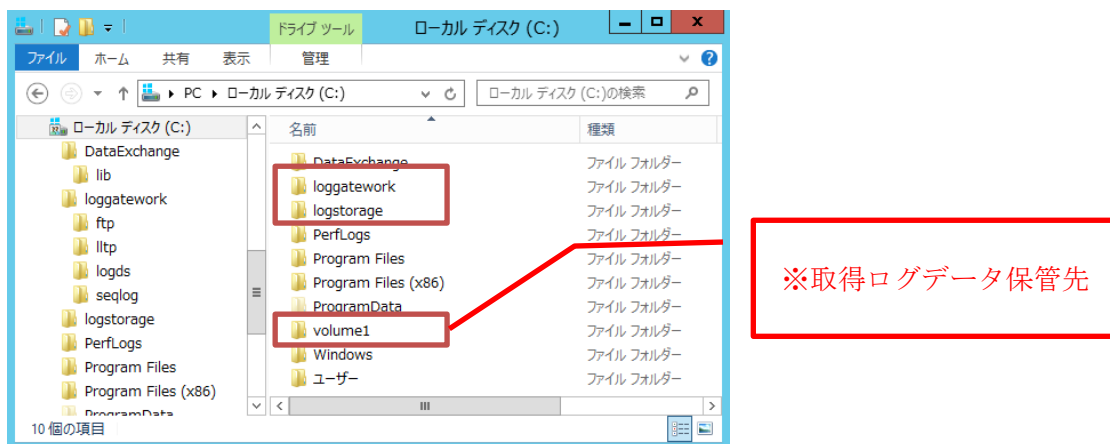
## (5) Windows サービス画面を開き、LogGate・コンソールサーバのサービスが削除されていることを確認します。



## 2-1-2. インストールフォルダの削除

### (1) IVEX Logger Viewer インストールフォルダの削除

IVEX Logger Viewer をインストールしたフォルダを一括削除します。



### (2) ログファイルの削除 (任意)

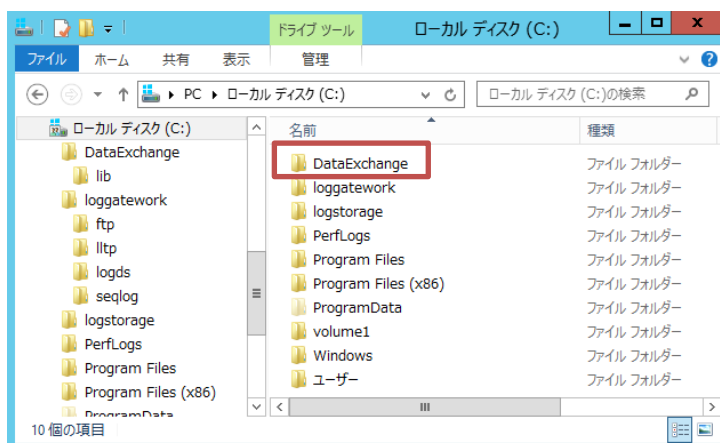
ログ出力先およびアーカイブ保存先等で設定した各種フォルダを削除します。

### (3) DataExchange Windows タスクの削除

Windows タスクスケジューラに登録されている「DataExhcange」スケジュールを削除します。

### (4) DataExchange インストールフォルダの削除

DataExchange をインストールしたフォルダを一括削除します。



以上で、IVEX Logger Viewer のアンインストールは終了となります。

# **IVEX** Logger Series

最終更新日: 2016.11.28(初版)

日本ナレッジ株式会社 <<http://www.know-net.co.jp/>>

〒111-0042 東京都台東区寿 3-19-5 JSビル 9F

TEL: 03-3845-4784